



第1354回例会 新会員入会式・卓話例会 (9月17日火) 於:JAフラワーパレス

新会員としてL.長井敏宗、L.櫻井宣明の二人が入会し、入会式を行いました。新たな仲間を迎え、「皆で楽しく 新たな奉仕活動」と誓い合いました。卓話は伊那市社会福祉協議会地域福祉課地域福祉係で地域福祉コーディネーターの湯澤慎一さんが「子ども食堂・伊那市カレー大作戦」と題して講演しました。伊那ライオンズクラブが11月に初めて取り組む子ども食堂に向けて理解を深めました。



竹村裕会長から花束を受ける
L.長井敏宗とL.櫻井宣明



子ども食堂について講演する
湯澤慎一さん



ライオンズクラブ国際協会334-E地区1R 1Z・2Z合同リジョン会議及び 第1回地区ガバナー諮問委員会 (9月26日木) 於:伊那市JAフラワーパレス

諮問委員会は地区役員、地区委員、10クラブ三役、事務局など約60人が出席しました。各地区委員から報告の後、10クラブが提出した諮問事項について発表し、地区役員が諮問内容について回答。協議内容は原案通り承認されました。各クラブの諮問事項回答書の中では、会員増強、退会防止のために工夫している取り組みが披露されました。ミッション1.5として会員増強に取り組んでおり、参加者は各クラブの取り組みを参考に会員増強への意識を高めました。



第1355回例会 ライオンズデー例会 (10月6日土) 於:伊那インターアクセス道路

「世界ライオンズ奉仕デー」(10月8日)に合わせて毎年恒例の伊那インターアクセス道路清掃を行いました。伊那ライオンズクラブ会員23人、「アクセス通りを美しくしよう会」10人、ガールスカウト県第26団20人が参加。3団体合同で、県道伊那インター線(通称アクセス道路)で延長約1.5キロにわたり、草取り作業やごみ拾いなどに汗を流しました。



草取り作業に汗を流す伊那ライオンズクラブ会員



3団体集合写真



第1356回例会 卓話例会 (10月15日火) 於:JAフラワーパレス

地区会員増強アドバイザーL.青木まゆみ(松本中央ライオンズクラブ)を迎え、「奉仕活動の魅力を伝える勧誘」と題した講話を聞いて、会員増強について学びました。L.青木は「伊那ライオンズクラブの誇れる、素晴らしい奉仕活動に誘う」という勧誘の意識と、新入会員によるスピーチなどを通して「仲間になれてうれしい」という気持ちを先輩メンバーが新入会員に伝える大切さを強調しました。



講話するL.青木まゆみ

※ は例会 は例会以外の活動

伊那ライオンズクラブ会報

■発行日/令和6年11月5日(火) ■発行所/伊那ライオンズクラブ 会長 竹村裕
■編集責任者/PR・IT委員会 松澤武夫・今牧文孝・向山等
■事務局/伊那市中央4605-8 伊那商工会館3F TEL.0265-72-6010



会報ライオンいな

Bulletin of Ina Lions Club

会長スローガン

「皆で楽しく新たな奉仕活動を」



伊那養護学校寄宿舎花火大会へゲームコーナー出展 (9月6日金) 於:伊那養護学校体育館

初めての奉仕活動として県立伊那養護学校の寄宿舎の花火大会へ参加しました。ライオンズクラブで用意した射的、輪投げゲームのコーナーを体育館内に出張。伊那養護学校の児童、生徒、卒業生や家族の皆さんを中心に楽しんでもらいました。会員10人が参加してゲームコーナーを盛り上げ、来場者の笑顔と歓声が広がりました。景品のお菓子やシールに来場者は大喜び。最後に一緒に打ち上げ花火を楽しみました。



参加会員と伊那養護学校の校長先生、教頭先生



射的ゲーム



輪投げゲーム

334-E地区1R2Z



伊那ライオンズクラブ



第1350回 例会 新年度初例会(7月3日㊦) 於:JAフラワーパレス

第62代伊那ライオンズクラブ会長 L.竹村裕のゴングにより、本年度の新体制がスタートしました。竹村会長は「皆で楽しく 新たな奉仕活動」とスローガンを発表。本年度役員の紹介、五役就任のあいさつ、会長方針の発表などを行いました。



五役就任あいさつ

会長方針 第62期会長 L.竹村 裕

このたび伝統ある伊那ライオンズクラブの62代会長になりました竹村裕です。どうぞよろしくお願いいたします。

ここ数年はコロナウイルスにより、例会、アクティビティ等大分制限されてきましたが、少しずつ以前のような活動ができるようになってきました。

今期は、スローガンにもありますように、新たな奉仕活動ができればと思います。新しい事を始めるにはそれなりの努力が必要になってきます。伊那クラブの皆様の協力により、少しでもライオンズらしい奉仕活動ができる事を信じています。

自分が入会した14年前には会員が約70名程在籍していたと思います。61期から62期にかけ、残念ながら亡くなられた方、退会された方が数名おられ、現在は36名のメンバーになっています。

会員拡大が大切な事は皆様も承知の事と思いますが、伊那クラブの皆様にお礼があります。身近な人にお声掛けをしていただき、会員拡大に御協力をお願いいたします。伊那クラブが奉仕活動をし、地域の皆様喜んでいただける、そんな存在になっていければ、これ以上の喜びはありません。お互い仲良く楽しく、ライオンズに入って良かった、と思えるような活動ができれば幸いです。

どうぞ1年間よろしくお願いいたします。

【第62期 基本方針】

会員増強	・新入会員入会5名以上、会員維持。女性会員・賛助会員・家族会員の入会促進 ・会員相互の交流と融和 ・FWT本来の目的である家族と女性の参加促進(小児がん支援およびアドネーションの周知等を通して) ・今の時代に合った奉仕活動を考える
例会	・例会の出席率向上、70%を目指す ・例会は年間18回とする ・開始5分前には会場に着席できることを目標にする ・酒席を伴う例会は年間10回とする。 ・例会の服装は会員の節度を持って自由とする(昼間の例会は作業服も可) ・会員バッチ、名札着用 ライオンズデー時はジャンパーまたはベストの着用とする。
理事会について	・五役、直前会長、第一・第二副会長、会員理事、一年理事、二年理事で構成する ・委員長は会長の招集で出席して頂く ・地区役員は審議事項のある場合は、理事会に上程し承認を得る ・元会長・監査委員は会長の招集で出席して意見を述べて頂く ・年間13回の理事会の内、7回は例会前、6回は例会と異なる日に行う(酒席をとまなう)
アクティビティ	・フードドライブの推進 ・アドネーションの推進 ・LCIF運動の推進 ・フィリピン奉仕活動への協力(リルト バヤタスへの支援) ・青少年海外派遣コンテスト参加の呼びかけ ・YCE活動の継続 ・ガールスカウトへの支援と助成(英会話教室) ・ライオンズデー努力アクティビティ実施 ・障害者とのクリスマス会実施 ・児童養護施設等を対象とした交流の推進 ・行政・地域との連携による奉仕活動への参加 ・献眼運動の推進 ・聴覚障害者ボーリング大会への協力と参加 ・乳幼児聴覚早期発見運動の推進 ・献血活動の推進(献血奉仕活動に参加するとともに自ら献血する) ・骨髄移植の推進 ・ライオンズクエストの推進 ・薬物乱用防止活動の推進協力
クラブ交流 パートナー交流	・袋井ライオンズクラブとの交流 ・恵那ライオンズクラブとの交流 ・納涼例会 8月10日 ・クリスマス会 12月19日 ・駒ヶ根、辰野ライオンズクラブとの3クラブ交流活性化 ・チャリティゴルフコンペの開催の検討(ゴルフ部と共同で)

本年度新役員は次の通りです

(2024~2025)

会 長	L.竹村 裕
副 会 長	L.細田 隼平
第 一 副 会 長	L.原 広典
第 二 副 会 長	L.松澤 武夫
幹 事	L.今敏 文孝
副 幹 事	L.網野 和子
計 画 員	L.田畑 和輝
副 計 画 員	L.網野 咲
ライオンデーマー	L.鈴木 教仁
副ライオンデーマー	L.高谷 茂樹
テールツイスター	L.春日 利敬
副テールツイスター	L.小林 知重
一 年 理 事	L.高山タカシ
二 年 理 事	L.吉澤 文男
一 年 理 事	L.古田 順子
二 年 理 事	L.今井 和貴
一 年 理 事	L.細江 友子
二 年 理 事	L.上野 敏正
監 査 委 員	L.中武 美穂
一 年 理 事	L.藤島 元広
二 年 理 事	L.藤澤 勝
一 年 理 事	L.細田 隼平
二 年 理 事	L.今井 和貴
一 年 理 事	L.高山タカシ
二 年 理 事	L.藤島 元広
一 年 理 事	L.春日 寿子
二 年 理 事	L.春日 寿子

1R2Z ゾーン・チェアパーソン
地区レオ委員
地区LCIF委員
地区青少年育成委員
薬物乱用防止指導員



第1351回 例会 前年度決算報告及び第62期事業計画、予算発表例会(7月16日㊦) 於:伊那商工会館

昨年度会計L.中武美穂が昨年度決算報告を行い、昨年度会計監査のL.馬場浩が監査報告を行いました。本年度会計L.田畑和輝が予算を発表し、各委員長が事業計画を説明。新たな事業が計画され、各委員長が協力を呼び掛けました。



GMT・GLT・FWT・出席委員長 L.古田順子



FWT・スペシャルティクラブ委員長 L.網野和子



財務・会則・付則・長期計画委員長 L.田畑和輝



クラブ交流・ライオンパートナー委員長 L.高山タカシ



YCE・国際関係・LCIF委員長 L.春日寿子



障がい者福祉・献血・献眼・骨髄移植委員長 L.田中久弘



青少年指導・社会貢献・環境保全委員長 L.春日利敬



伊那ライオンズクラブ演劇部が進徳館で演劇を奉仕上演(7月31日㊦) 於:旧高遠藩校「進徳館」

伊那ライオンズクラブ演劇部(田畑和輝部長)が7月31日、伊那市高遠町にある旧高遠藩校「進徳館」でオリジナル芝居「音楽調査取調掛長・伊澤修二」を上演しました。LC会員による演劇部メンバー8人(琴演奏1人)と生演奏を披露した「イーナちゃんカルテット」の管弦楽演奏者4人の合計12人が出演。高遠町公民館主催「進徳館夏の学校」を受講した高遠町内小学生と保護者、一般など約80人が観劇しました。旧高遠藩士として進徳館で学び、明治時代には学校教育のための「小学唱歌集」を編さんし、後に東京音楽学校(現東京藝術大学)の初代学長を務め、音楽や政治など多方面で活躍した地元出身の偉人・伊澤修二について演劇を通じて子どもたちに楽しく学んでもらいました。演劇部は2022年の結成以来3回目の上演で、初めて対外的に出演し、奉仕活動として新たな取り組みの第一歩を踏み出しました。



第1352回例会 RC・ZC訪問、納涼家族同伴例会(8月10日㊦) 於:大芝高原バーベキュー場

リジョンチェアパーソンL.林隆廣様とゾーン・チェアパーソンL.細田隼平様をご招待し、夏恒例の納涼家族同伴例会を開催しました。合わせて21人が参加。マレットゴルフ(14人がプレー)を楽しんだ後、例会を行い、バーベキューを楽しみました。マレットゴルフの上位成績者は優勝L.高山タカシ、2位L.松澤武夫、3位L.原広典。表彰式では参加者全員に賞品を贈呈しました。



マレットゴルフ参加者が「頑張るぞ」の掛け声でプレースタート



バーベキューに舌鼓を打ちながら楽しく交流



第1353回例会 ガールスカウト育成例会(9月3日㊦) 於:伊那商工会館

ガールスカウト長野県第26団の平澤恵美子団委員長と池上明日佳リーダーを招いてガールスカウト育成例会を開催しました。助成金を贈呈し、平澤団委員長から活動状況を聞きました。26団の45周年行事として5月の団キャンプ、7月の記念日帰り旅行を楽しみ、長野県連盟60周年事業として福井県研修旅行へ参加した体験などが報告されました。



ガールスカウトの活動を報告する平澤恵美子団委員長